

## 2024 年度課題別/国別/青年研修 研修業務委託契約

### JICA 東京・調達予定案件情報（企画競争）

独立行政法人国際協力機構東京センター（JICA 東京）が、2024 年度より開始予定の技術研修（課題別/国別/青年研修）のうち、今後正式に企画競争にて公告・公示を行う予定案件の情報を公開いたします。（すでに「各国内拠点（JICA 緒方研究所を含む）における広告・公示情報－研修委託契約（2023 年度）」に掲載している 2024 年度案件もあります。）

これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。記載の内容（研修対象国、研修期間、案件目標）は 2024 年度（3 ヶ年の初年度）についてであり、2025 年度・26 年度については未定です。

本件に関する問い合わせは、JICA 東京 人間開発・計画調整課（E メール：[ticthdop@jica.go.jp](mailto:ticthdop@jica.go.jp)）宛にお願いします。なお、各案件に関する詳細な情報は、公示まで公表を差し控えておりますので、予めご了承ください。

2024 年 4 月 1 日

独立行政法人国際協力機構  
東京センター  
契約担当役  
所長 田中 泉

調達予定案件（１）

研修コース名	【課題別研修】デジタルカイゼン（中小企業におけるデジタル技術を活用した品質・生産性向上）
分野課題	民間セクター開発
使用言語	英語
研修対象国 （人数）（予定）	ブラジル(1)、カメルーン(1)、コロンビア(1)、エチオピア(1)、インドネシア(1)、イラク(1)、キルギス(1)、マレーシア(1)、モンテネグロ(1)、ナイジェリア(1)、ルワンダ(1)、南アフリカ共和国(1)、タイ(1)、ベトナム(1)
研修期間 （予定）	2024年12月（遠隔研修） 2025年1～2月（来日研修）
案件目標	中小企業支援を行う人材およびIT関連人材が、製造現場でのデジタルカイゼン推進にかかる具体的な事例への理解を深め、実践方法を習得し、所属組織が提供する支援活動の中でデジタル技術を活用することを推進する。

調達予定案件（２）

研修コース名	【青年研修】中小企業振興 A
分野課題	民間セクター開発
使用言語	英語
研修対象国 （人数）（予定）	モンテネグロ(1)、パレスチナ(2)、エジプト(1)、サモア(1)、ソロモン(1)、ウズベキスタン(2)、カザフスタン(3)、アルメニア(1)、ザンビア(1)、セーシェル(2)、ナミビア(1)、ボツワナ(1)
研修期間 （予定）	2024年9月29日（日）～2024年10月12日（土）
案件目標	日本の社会経済発展を支えてきた中小企業における振興政策を学び、自国の課題を明らかにすることにより、研修員自らの業務を通して課題解決に貢献できる改善案について検討し、研修員同士でアイデアを共有する。

調達予定案件（3）

研修コース名	【課題別研修】上級国家行政
分野課題	ガバナンス/行政基盤
使用言語	英語
研修対象国 (人数) (予定)	フィリピン(1)、ラオス(1)、ブータン(1)、バングラデシュ(1)、マーシャル(1)、パプアニューギニア(1)、エジプト(1)、ガーナ(1)、リベリア(1)、タンザニア(1)、カメルーン(1)、コモロ(1)、マダガスカル(1)、モーリタニア(1)、モーリシャス(1)、計 15 名
研修期間 (予定)	2024 年 11 月下旬～12 月中旬頃（3 週間程度）
案件目標	政策決定に関与する中央政府上級幹部の政策企画立案の能力が向上する。

調達予定案件（4）

研修コース名	課題別研修「スポーツ行政/スポーツ振興」
分野課題	スポーツと開発
使用言語	英語
研修対象国 (人数) (予定)	モンゴル(1)、グレナダ(1)、イエメン(1)、ウガンダ(1)、タンザニア(1)、ブルキナファソ(1)、ルワンダ(1)、南スーダン(1)
研修期間 (予定)	2024 年 10 月 1 日～2024 年 10 月 19 日
案件目標	スポーツの価値及び各国の課題を踏まえた上で、スポーツ振興にかかる計画や具体的施策の立案及びその実行ができるようになる。

以上